

ほけんだより

3月号









今年の冬は、暖かくなったり寒くなったり気候が読めませんでした。大雪も懸念されていましたが、大きな降雪もなく春の訪れはもうすぐです。今年の冬は感染性胃腸炎の報告が少なかったです。インフルエンザは、1月中旬過ぎに学級閉鎖の措置をとりましたが、その後は大きな蔓延はなく、現在まで経過しています。本校では、インフルエンザA型の罹患者が圧倒的に多かったです。予防接種の効果も薄れてくる時期になりますので、もうしばらく罹患に注意が必要です。暖かい日も増えてきますが、まだまだ気温差も激しいので体調管理には気をつけましょう。基本的なことにですが、しっかりと栄養を摂り、十分な休息を心がけ、調子が悪いときには無理をしないということが大切です。



☆ 1年間の保健室 利用状況 ☆

4/1~2/20

ケガをして保健室を利用した人 823 人	具合が悪くなって保健室を利用した人 989 人
多いケガの種類  <ul style="list-style-type: none"> 1 すり傷 251 人 2 打撲 135 人 3 痛み・腫れ 102 人 4 突き指 85 人 	多い病気の種類  <ul style="list-style-type: none"> 1 感冒様症状 316 人 2 頭痛 220 人 3 腹痛 112 人 
ケガの発生時別人数  <ul style="list-style-type: none"> 1 体育授業中 235 人 2 部活中 189 人 3 休み時間 136 人 4 自宅にいるとき 118 人 	スポーツ振興センター申請件数(発生時別)  <ul style="list-style-type: none"> 1 部活 42 件 2 体育 20 件 3 休み時間 6 件



平成 28 年度は2月下旬までで、のべ**1812人**の生徒が保健室で手当てを受けました。

病気では、症状問わず、元々調子が悪いという生徒が非常に多かったです。朝起きたときから、昨日からということが聞かれました。調子の悪いときは無理をせずに休養をとることが必要です。起床して体調がおもわしくないときは、熱を測り、登校を検討しましょう。

ケガでは、すり傷が多かったです。来室する前に水道水で洗ってくる生徒は少ないです。すり傷ができたときは、必ず、きれいに砂や泥、小さな石を洗い流してから来室するようにしましょう。砂や小さな石を洗い流し、取り除くことが、消毒をするよりも一番効果があります。傷を早く治すためにも水できれいに洗い流す習慣をつけましょう。

さらに、ケガの発生時別としては、体育の授業中や部活中はもちろんなのですが、自宅にいるときというケガも多くを占めています。自宅でのケガに関しては、ご自宅で処置をしていただくようにご協力をお願いします。

皆さんが元気に過ごしてくれることが一番です！！来年度も、みなさんが元気に学校生活を送れるように保健室から応援しています！！

